

実習先	世田谷区立池之上青少年会館
目的・テーマ	(青少年会館)地域・社会における子どもや大人の学びを企画・支援する基礎的知識・技術の習得
目的・概要	<p>受講学生・実習先の問題意識・背景・目的等</p> <p>実習を通して社会教育施設でどんな事業が行われているのかを知り、社会教育の学びを深める</p> <p>概要</p> <p>池之上青少年会館を拠点として行われる青少年の自主サークル活動や小～中学生向けの講座に関わる。</p> <p>「天体望遠鏡を使って夏の夜空を観察しよう」(7月、会場作り、講座見学)  「声優に挑戦」(7月、講座打ち合わせ、受付、会場作り、講座見学)  「夏のお天気総まとめ講座」(9月、受付、会場補助、後片付け)  「Hip Hopに挑戦」(9月、会場作り、講座補助)  「特殊メイクに挑戦」(9月、会場作り、講座補助)</p>
分野	教育・福祉・子育て・環境・まちづくり
形態・期間・人数	長期継続 ・ 期間 50時間
方法	講義・見学・観察・参加・体験・AL・SL・AR・
プログラム	<p>(事前)</p> <p>実習登録書・実習日誌の説明を行うとともに、実習に関する注意事項を講義し、訪問指導の教員から心構えを伝える。</p> <p>(事中)</p> <p>主に池之上青少年会館で実施されている小・中学生向け講座の補助的業務を行いながら施設について学ぶ。7月には「天体望遠鏡を使って夏の夜空を観察しよう」という小学生親子を対象とした講座の会場作りや講座見学や「声優に挑戦」という小中学生向け講座の打ち合わせ、受付、会場見学、参加者のフォローを行った。9月には「夏のお天気総まとめ講座」という小学生親子対象講座の受付、会場補助、後片付け。「Hip Hopに挑戦」「特殊メイクに挑戦」という中学・高校生向け講座の会場作りや講座補助、後片付けを行った。11月には「青年文化祭」という世田谷区を中心に活動している青年サークルや地域サークルが音楽室で発表を行ったり屋台が出るお祭りのようなイベントに参加し、アイスの販売や会場内見学を行った。</p> <p>(事後)</p> <p>1時間20分のうち50分間のグループワーク(活動報告、受け入れ先の学習の場としての意義と課題、自分自身が学んだこと)をし、A4用紙に簡潔にまとめ、グループ発表。  担当教員による30分間の全体講評、アンケートの記入。</p>
方法論上の特記事項	

成果	(学生)	(表、グラフ、数値など定量的成果)
	池之上青少年会館での社会教育インターンシップを通して講座の内容、運営方法、参加者の様子等いろいろな事を感じ取ることができた。様々なジャンルの講座を通して講座参加者の興味関心を引き出したり学びを深める場となっていることが分かった。さらに施設自体が地域住民の交流の場となっており、地域において重要な役割を果たしていることも感じ取られた。	
	(受入先)	池之上青少年会館を訪れる子どもからお年寄りまで、さまざまな年代の人々と関わることができた。職員の方以外にも講座の参加者である小学生～高校生と話す機会が多かった。青年文化祭では地域の方々と一緒にアイスの販売を行った。
	(その他、地域住民、連携先等)	

実施イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 会場作り</li> <li>• 資料準備</li> </ul> </li> <li>本番 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 受付</li> <li>• 資料配布</li> </ul> </li> <li>振り返り <ul style="list-style-type: none"> <li>• 会場片付け</li> <li>• 日誌記入</li> </ul> </li> </ul>
--------	---

資料・写真等	
実施主体 関係情報	